

表紙の説明 (山口大学「FAVO」)



山口大学吉田キャンパス総合図書館前に新福利厚生施設「愛称:FAVO(ファボ)」が完成し、2019年10月1日(火)10時にオープン。FAVO(ファボ)とはキャンパスの新しいコミュニティの場として多くの人が集い、みんなのお気に入りの場所(FAVORITE)になって、留学生も含めた様々な出会いや交流が生まれてほしいという想いが込められています。1階はカフェレストラン(150席)、売店(夕方から無人営業)、多目的ルーム(交流スペースや催しに利用)、2階にはブックストア、各種サポートカウンターを設置しており、学生の「暮らし」と「学び」をトータルサポートできる機能を備えることで、学生、職員の福利厚生の向上、特に留学生に配慮したダイバーシティキャンパスの実現に寄与させるとのことです。

家族のため、自分のため、  
山口で職を探しているあなたへ。  
伝えてください、あなたの大切な人に。

募集

最近、親御さんの面倒を看るとか、介護が必要になったとか、兄弟が少なく自分が家を継がなければならなくなったとか、自分の健康状態のためとか、私たちも、色々なご事情でUターンが必要になってきた方々に会いました。そういう方々のなかに、ご縁あって私たちの会社に入社されて頑張っていたという仲間もできました。

ご家族やご親戚、ご友人やお知り合いの方のなかに、そのようなご事情のおありの方がいらっしゃいましたら、こんな会社もあるよとお知らせください。出会いのチャンスになるかもしれません。そういうUターンをお考えの方々の受け皿として、この先もずっと少子高齢化のなかで、私たちに地域の「お役に立ちたい」と考えてみました。どうぞ、お声をかけてください。

採用情報 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。  
求めている人材 土木・建築・鉱山技術者  
お問い合わせ 083-922-2626 (営業部 大井正充・作間太郎)  
oim@gikodan.co.jp または sakumat@gikodan.co.jp

広報のお知らせ

HP <http://www.gikodan.co.jp>



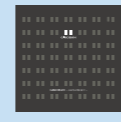
tvs テレビ山口の毎週木曜18:15~19:00  
「ニュースタイム」の中で30秒間流れています。



fb <https://www.facebook.com/gikodan/>



GIKODAN ~100年の明日まで~



メルマガバックナンバー



技工団ライブラリー▶メールマガジン

GIKODAN 19-20 REPORT



株式会社 技工団  
本社：753-0078 山口県山口市緑町6番13号 TEL 083-922-2626 FAX 083-923-5355

技工団



## ごあいさつ

こんにちは、GIKODANです。  
いつも皆様には大変お世話になっており、本当にありがとうございます。また、昨年末から世界中に襲いかかっております新型コロナウイルスCOVID-19の感染拡大によりまして、お亡くなりになられた方には心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、一日も早く感染終息の日を迎えられますよう、皆さまとともに最善を尽くし、お祈りしたいと存じます。

さて、私たちの事業についての考え方や、この一年のCSR活動を含めた動き、そして成果などの報告と、そして次の一年をどう取り組んでいくかという私たちのコミットメントについて、お客様・お取引先・社員・株主・地域の方々などステークホルダーの皆さんにお知らせすることは、私たちがなりのコーポレート・ガバナンスとして、とても大切な事だと考えております。この一年の活動のひとつに「コーポレート・ガバナンス」整備への取り組みがありました。その中の頂点に、私たちは基本理念として『みんなのお役に立てる会社をつくりたい』と改めて掲げました。ありたい姿を『愛され、信頼される、地域人気一番の建設企業でありたい』と表わし、2020年度は『もっと強くなってお役に立つ』と全社全員にかけ声をかけて取り組んでいます。

それでは、一年前に基本計画をお示ししてスタートした2019年度についてお知らせいたしますので、最近の私たちGIKODANの活動を少しばかりご理解いただければ幸いです。今後とも、変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社技工団  
代表取締役社長 佐田 悦次

## CSR活動・・・「お役に立てる」



ありたい姿  
みんなのお役に立てる会社をつくりたい

愛され、信頼される、地域人気一番の建設企業でありたい

3つの大きなテーマ

- 1 本業の実力強化
- 2 CSRの推進
- 3 健全な経営基盤の造成



## 技工団TV-CM 30sec.&15sec. 「誇りを造る」篇

2019年4月よりTVのCMをtysテレビ山口の毎週木曜18:15～19:00『ニュースタイム』の中で30秒間流れています。この一年、久しぶりにTVで私たちのことを訴求させていただき、色々な評価をいただきました。

○企画制作/株式会社 ティ・ワイ・エス ビジョン ○企画・演出/ 笹尾友信 ○撮影・編集/ 田邊アツシ ○ドローン/ 白澤哲浩 ○タイムラプス/ 志賀敏彦 ○音声/ 亀井政一 ○デザイン/ 磯部司デザイン事務所

## 制作後記 production notes

tysビジョン社長・クリエイティブディレクター 笹尾友信 さん

あの日、印半纏のモノクロ画像を見たことがこのCMの始まりでした。作間社長をはじめとするCM制作チームの皆さんとの初回打合せ。手渡されたハイセンスなパンフレットにその画像はありました。企画案を提出する時期を確認し本社を後にしましたが、帰りの車中で、あれこそが技工団の象徴。総花的に実績や企業理念を紹介するのではなく、技工団に宿る「熱意」を感覚的に表現したいと思いました。鳴り響くドラムと威勢のいい掛け声に同期する映像で力強さや逞しさを表現するというアイデアには比較的早く辿り着きました。冒頭には印半纏が持つ意味「長い歴史の中で築かれてきた『信用』であり、『仲間』であるし」を入れることにしました。問題はキャッチコピーです。散々悩みましたがこれはというフレーズが思いつきません。原点に戻ろうと印半纏の写真を眺めていると「誇り」というワードが浮かんできました。印半纏が技工団の「誇り」であれば、技工団が造る建築物は地元住民の「誇り」になって欲しい。『この街の誇りを造る』これに決めました。「セイヤ!」の掛け声は、よさこい連「長州青組」の方にお願ひしました。録音を終え映像との仮ミックスを見ていただいた藤井課長の「このCMは子どもに見せたい」という一言が何よりの励みになりました。CMの制作目的は視聴者に技工団のことを知っていただくこと、採用力の向上ですが、社員がこの会社で働いていることを誇りに思うという帰属意識にも影響します。撮影で印象に残ったのは、図面を囲む男たちのシーンで出会った香港の俳優のようにハンサムな荒瀬さん。急速測量機器を担いで歩く男性役をお願いしましたが、実に堂々と演じていただきました。そして印半纏の「粋」を背中中で表現していただいた宮岡さん。その他ご協力いただいた皆さんの「熱意」によりこのCMは完成しました。



技工団TV-CM  
「誇りを造る」篇 30sec ver.



QRコードを  
読み取って  
CHECK!!

## GIKODAN ~100年の明日まで~

詞・曲 辻畑鉄也 / 歌 原田侑子

春風に踊る けやきの坂道  
思い出を重ねて 振り返る街  
山かげに沈む オレンジの夕日  
少年は そっと 願いをかけた

初めて  
自転車に乗れたあの日  
どこまでも 行けると思った

100年の明日まで この街が  
微笑みかけてくれますように  
僕らは 今日の夢を ひとつずつ  
ひとつずつ 語ればいいさ

クリスマス 空に響く鐘の音(おと)  
目を閉じて 賛美歌 口ずさんでみる  
沢山の出会いと別れがあって  
それでも止まない 時間の流れ

今でも  
会いたくて 会えない人  
遠くへと旅立った人

100年の明日まで この街に  
君の足跡 残せるように  
僕らは この靴音 響かせて  
一歩ずつ 進めばいいさ

とまどい 迷いながら 歩いている  
道もいつかは 消えてゆくなら

100年の明日まで この街が  
微笑みかけてくれますように  
僕らは 今日の夢を ひとつずつ  
ひとつずつ 叶えればいい



2018年に山口市きらら浜で開催された『山口ゆめ花博』。そのイメージソング『ゆめの種』の作詞作曲者とシンガーとしてコラボされた辻畑鉄也さんと原田侑子さん。そのお二方に、私たちGIKODANのコーポレート・ソングの制作をお願いしました。題して、『GIKODAN~100年の明日まで~』、とても元気のいい旋律で私たちが100年先そしてその先まで持続し続けるのですよと背中を押してくれるような楽曲となりました。折しも新型コロナウイルス感染拡大という国難の最中に産まれたこの曲は、感染終息に向けて私たちが勇気づけてくれました。



技工団コーポレートソング  
GIKODAN~100年の明日まで~



辻畑 鉄也 さんからの  
メッセージ

今回の作品の制作依頼を受けたときの内容は、外部の人間に胸を張れるような、よくある社歌のようなものではないポップチューンにして欲しいとのことでした。あたっては先ず作風ですね。若者から、ずっと上の年齢層(高齢者ってことですかねえ笑)に受け入れられるよう、昭和から平成にかけてのサウンド作りを目指しました。気に入っているフレーズは「会いたくて会えない人、遠くへと旅立った人」の部分です。皆さんにとっての「会いたい人」は? 亡くなってしまった父さんや母さん、別れた恋人、尊敬する先人たち、はたまた、子供の頃の自分? 聴く人それぞれに、また聴くときの状況で違うと思います。いずれにしても、今のあなたを形成する、かけがえない大切な人でしょう。そんな人達に思いを馳せながら、これからの自分の歩く道を見つけて行こうと感じてくれたら幸いです。最後に、制作依頼では、社名を詞に入れなくてほしいとのことでしたが、私は、「技工団」という名にロマンチックな響きを感じて、素敵だなと日頃からおもっていたので、タイトルに使わせていただきました。この作品に、皆さんの琴線にふれる瞬間が一瞬でもあればとおもいます。



原田 侑子 さんからの  
メッセージ

シンガーソングライターという職業で、仕事は楽しいことばかりじゃないとよく言います。私はもちろん苦しいと感じることもありますが、大半は好きなことを仕事にできる喜びを、こういった機会をいただく度に感じています。ここ数年はありがたいことに新しいことに挑戦する機会をいただくことが多く、辻畑さんとのコラボは山口ゆめ花博に続いて、今回で二回目となります。春風に背中を押されて、駆け出したくなるような景色を思い浮かべるようなどこか懐かしさも感じる爽やかなメロディの中に、未来への期待を抱いている歌詞、歌っていてとても楽しかったです。何より大切なことは、苦しかったことを振り返るより、心が躍るようなことをやり続けることだと思っています。皆さんの側にこの歌があり続けることを願っています。この曲を歌わせていただけて光栄です。

## GIKODAN REPORT

17-18

18-19



GOOD  
DESIGN

GIKODAN 17-18 REPORT とGIKODAN 17-18 REPORTの表紙を飾らせていただきましたこの二つの建物、この二つともが2年連続でGOOD DESIGN AWARDを受賞され、その建設に担わせていただいた私たちとしましては、大きな驚きとともに、とても嬉しく光栄なことでした。

スターバックスコーヒー 山口市中央公園店 2017年7月竣工

山口市の街の真ん中に産み出された100M×400Mの貴重な空間『中央公園』、その空間に沿ってYCAM山口情報芸術センター・NHK山口放送局・C-able山口ケーブルビジョンが建ち並んだ中に、龍の眼を入れたようでした。以来、私たちも毎日のように利用させていただき、日に日に利用者が増え続けているのを見て嬉しく思っています。地域の方々が集う公園内のサステイナブル建築、街並みや景観と調和したデザインです。五感で地域の伝統やコーヒーの世界観を体験できるサードプレイスです。この体験を通じて人々が地元への誇りと愛着を高め、地域のランドマークとなる店舗となりました。この建物計画は、多くのチェーン店舗が景観配慮を要する地域に対して景観や背景を無視した店舗設計を推し進める中で、決して表層的な操作ではなく、建築計画にまで踏み込んだ提案となっていて、個性に富み、それでありながらそこはかとなくブランドとしての一貫性も感じさせる一連の試み全体が評価されたとのこと。このスターバックス リージョナルランドマークストアの一つである山口市中央公園店の建設に携わるチャンスを得たことにとても感謝いたしております

松崎幼稚園 あそびの家 2019年3月竣工

お客様の子供たちへの熱意と設計者の何にも縛られない溢れるような発想が実を結び、この先の100年をも見通したような施設が出来上がりました。私たちも何とかついていけたかな、お役に立てたかなと、胸を撫で下ろしたのでした。幼稚園型認定こども園の100周年記念事業として、安政期に建てられた築150年の蔵や築100年の木造家屋を遊戯室兼ランチルームとして再生させるプロジェクトで、既存建物の耐震性能を確保しながら、増築・用途変更の確認申請を行い、新たに検査済証を取得されました。構造的な処置はただ全体を補強するという単純な考えを取らず、二つに領域を分割して片や引き算を、片や足し算をすることで解決しています。さらに大屋根をかぶせることによって子供達の想像力を育む豊かな空間性をつくり出し、街に対する新たな表情も生み出したとのことでした。



CSR活動を7つの視点からレポートします。

1 しっかりした体制、確実な仕事。  
～コーポレート・ガバナンスと内部統制への取り組み～

『2019年度キックオフ』

4月1日、全員で2019年度基本計画を確認し合い目標達成へ気勢を上げ、2019年度のスタートを切りました。

『コーポレート・ガバナンス』の再構築

あらゆる企業のありたい姿の実現に向けた組織を統治する仕組み・体制であるコーポレート・ガバナンスを再構築、基本的な考え方や他との関連付けを整理し文書化して、あらためて社内共有を図りました。次年度は内部統制への展開、ブランディング整理、GIKODAN standard作成に取り組みを進めます。

『2020年度基本計画策定会議』

12月2日から6回の会議を経て2月末までに完成、3月16日にメールで社内周知しました。この策定作業の入口で皆の『ありたい姿』を聞き取りし考えをまとめていく、『もっと強い私たち』への期待に迫り着きました。

BCP認定を更新しましたが、感染症対応への改善の必要を感じました

正式には国土交通省の地域建設業の事業継続計画、二年に一度の認定更新を受けました。今回の新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大に対して、感染症対応へのさらなる充実改善の必要を感じました。



2 Communication  
～ステークホルダーとのコミュニケーションへの取り組み～

メルマガ・TVCMをお届けしています

メルマガは現在4,200名の皆さんに毎月15日配信中、目標は20,000名。TVのCMも毎週木曜18時台『tysニュースタイム』の中で流れています。

ユニフォームをマイナーチェンジしました

シルバーメタリックのヘルメット、ライトブルーのブルゾン・シャツ、チャコールグレイのワークパンツと防寒コート、結構渋く出来上がりました。安全のため静電気対応につき、耐電防止素材でカスタムメイドしています。

コーポレート・ソング『GIKODAN～100年の明日まで～』出来ました

一昨年の山口ゆめ花博イメージソング『ゆめの種』のコンビ、詞曲・辻畑鉄也さんと歌・原田侑子さんにコラボをお願いして出来上がりました。

技工団労働災害防止協力会、今年も元気に活動しました

定時総会・懇親会、親睦ゴルフ会、安全祈願祭、安全衛生大会、安全祈願旅行には初代天皇・神武天皇をお祀りする橿原神宮へ。



3 お役に立てる  
～お客様への取り組み～

『定例会議』しっかりやっています

全工事にて定例会議をさせていただいています。お客様や関係者との思いが細かに共有できて、良い効果を生んで来ています。

『6・12・24か月点検』完全実施しました

全竣工建物で実施させていただいています。どこも施設が賑わっていたり、キレイに使っていただいていたのを見ますとこちらの方が嬉しくなります。ありがとうございます。

デジタルシフト加速します

ICT施工・ドローン測量・Web会議・CIM・BIMなど、積極的にチャレンジしています。

4 地域とともに  
～地域社会への取り組み～

地域勉強会・見学会などへ参加

山口大学グローバル環境・防災研究会をはじめ、山口大学・県内高校・各種団体など地域での勉強会・見学会に参加しています。

地域活動に参加・協賛

ボランティアロードほか清掃ボランティア活動や、COC+継続事業など地域活動に積極的に参加しています。また山口祇園祭・湯田温泉まつり・山口七夕ちょうちん祭ほか地域のお祭り・行事などにも協賛しています。

5 Compliance  
～コンプライアンスへの取り組み～

新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大防止

このたびの感染拡大にともない国・県・市などの指示を順守し、手洗い、うがい、マスク、検温報告、三密回避などの感染防止に努め、またいち早く県外出張禁止、Web会議活用、県外からの入場状況・予定を調査・制限などを実施しました。BCP、MS緊急事態の規程につき、感染症に対する規程の改善に向かいます。

交通安全の無事故無違反コンテストに毎年参加しています

6 人づくり  
～人材育成への取り組み～

『7年プログラム』と『キャリアアップシステム』の推進

等級制度・育成制度・評価制度・賃金制度などの人事制度と『キャリアアップシステム』の関連性をわかりやすく整理しました。新人カリキュラム『7年プログラム』が年々充実しています。

求人活動

会社説明会、インターンシップなど、コンスタントに充実した活動を継続して、成果も上がっています。

社外セミナー受講

鉱山九州技術会、メンテナンスエキスパート養成講座など、各人が多数の社外セミナーなどの受講をして、力量の向上に努めています。

秋の社内視察研修

2019年度は2グループで催行しました。①伊勢・名古屋・京都コース、②茨城・東京・埼玉・神奈川コース、伊勢神宮・MRミュージアム・琵琶湖疎水・名古屋城本丸御殿・コマツICTサポートセンター・東京モーターショー・延暦寺根本中堂大改修工事・首都圏外郭放水路・東京オリンピックミュージアム・新国立競技場など...

春の社員旅行

はとバス2台貸切で赤坂迎賓館、江戸東京博物館、夕食のあとは明日夕刻までフリータイムで東京を楽しみました。

7 環境・健康安全・品質  
～環境・健康安全・品質への取り組み～

安全環境パトロール

月例パトロールは毎月全工事で実施、合同パトロールは協会と合同で実施、トップパトロールは全国安全週間、全国労働衛生週間、年末年始労働災害防止強調期間、年度末労働災害防止強調期間に協調して実施しましたが、年度末は新型コロナウイルス感染拡大のため規模縮小しての実施となりました。

やまぐち健康経営企業

チャレンジしていた健康経営企業の認定を受けました、毎年更新できるよう努めてまいります。

ユースール認定

ほぼ要件事項を達成できていますので申請に進みます。

定年制度改訂

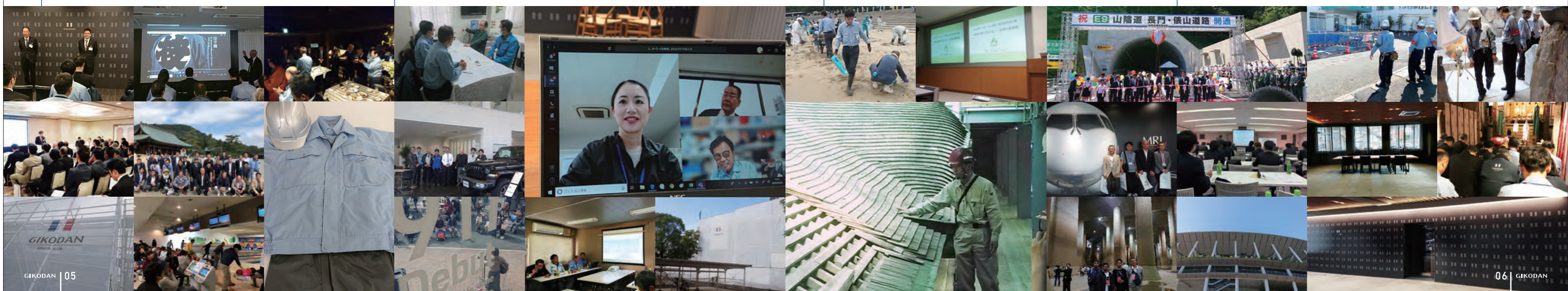
定年65歳さらに70歳まで再雇用チャンスにのくみにして、展望をもち、明るくハツツツと、やり甲斐もって、楽しく働くことができるように努め、賢明に『真の働き方改革』を捉えてQOLを向上させています。

がん対策推進企業アクションに参加しています

推進パートナーとなって“がん”の早期発見・早期治療による人材損失の回避と経営基盤の安定をはかっています。

本社リノベーション

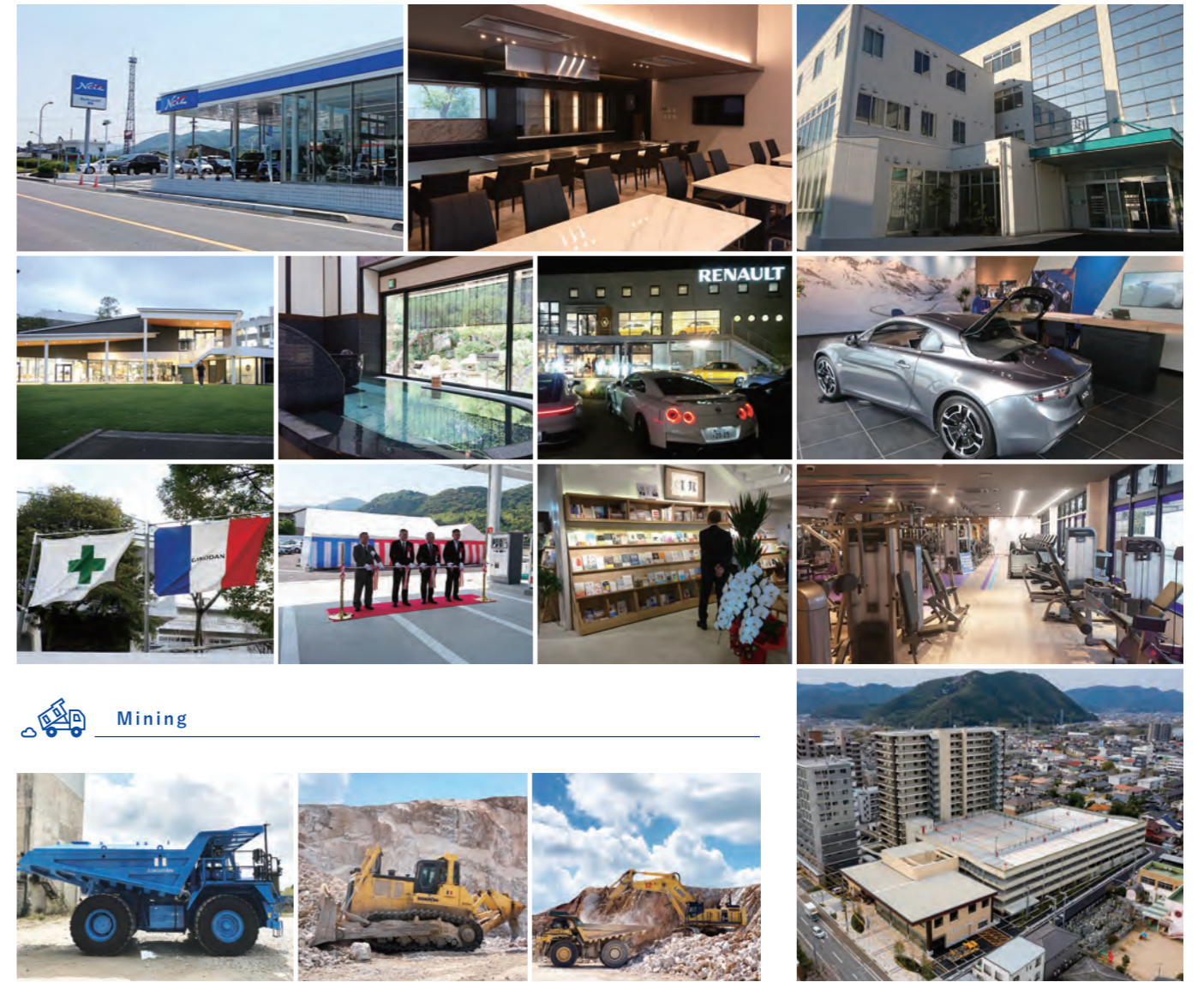
エントランスホール改修につき、残響音対策に吸音材として高密度グラスウール100mm厚をスラブ下全面に貼ることで想定以上の高い効果を得て、質の高い面会・打合せ場所にレベルアップできました。お近くにおいでの際は、是非お立ち寄り下さい。



 Civil engineering



 Architecture



 Mining



株式会社技工団のCSR活動に対する guest message



医療法人樹一会 山口病院  
院長 山口尚敬 様

医療法人樹一会山口病院は、昭和21年に山口外科医院を開院して以来、地元山口市の皆さまに支えられ、医療介護を提供してまいりました。昭和41年、平成10年に建築した病院が老朽化してきたため、平成30年に省エネ改修工事を技工団に施工していただきました。監督の宮岡さんの作られる現場は、常に整理整頓され、挨拶が飛び交い、確実な工事がなされたことに好感を覚え、予てより構想をもっていた増築工事をお願いしました。限られた敷地内に検査室、人間ドックフロア、医局、薬局などを動線も考慮して配置したいという希望を、設計協力者と共に実現してくださいました。これまでの不便が一気に解消され、職員一同喜んでおります。また、古い建物の解体、駐車場整備、既存浴室換気扇造設など、建築に関する多様な相談にも、迅速に対応していただきました。技工団は、『建築に関するかかりつけ医』だと思います。建築の悩みがあるときは、まず技工団に相談してみようと思える会社が身近にあることは幸せなことです。同年に創業した技工団と山口病院は、建築と医療という別分野ではありますが、共に地域の皆さまの悩み事を解決する存在であり続けたいと思います。



株式会社 長州興業  
代表取締役 渡邊智明 様

時が経つのは早いもので、私が現場で働いていた20代の頃に技工団様との付き合いが始まり、30年以上の月日が経ちました。当時の建設業は土建屋さんという硬いイメージがまだ残っており、がむしゃらに目先だけを見て、ものづくりに進んでいく会社が多いなか、おちついた紳士的な地場ゼネコンと言う、独特な雰囲気を持った企業だったと記憶にあります。昭和の終わりから、平成・令和と変化してきたGIKODANの姿を見て来ました。未来を見据えて絶えず成長していく為に、作間社長をリーダーとしてワンチームでの、様々な計画的な取り組みが頼もしく思え、この企業の進む先を見てみたいと思わせる、魅力ある企業に進化している様に思います。日々少しずつの努力の積み重ねによって、固い結束と確かな信頼を築き、安心安全な技術を提供してものづくり、地域の皆様方に愛され自然と笑顔が生まれる環境づくりが出来るように、微力ながらお手伝いして行きたいと思っております。

2020年度キックオフ！

2020年4月1日に全社員が集合して氣勢を上げたキックオフ・ミーティング。新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大防止のために止む無く中止。しかしながら12月から十分な時間をかけて計画策定してきましたからあわてることはありません。

2020年度全社重点目標

- 1 大きな変化への強い認識と取組み (業界再編対応、デジタルシフト、人材確保育成)
- 2 イノベーション (マインド向上、チャレンジ)
- 3 本業強化 (技術力・工事力・設計力、入口プロセス、比較優位、収益力、営業力、広報力、問題解決力・コミュニケーション力)
- 4 体制強化 (人づくり・体制づくり・人業務の排除)
- 5 働きやすい環境づくり、持続性検討 (働き方改革、安全健康、ガバナンス・内部統制、人事制度、CSR・SDGs・ESD、GIKODAN standard)



新人です、よろしくお願いたします！



建築部 中西 大輔

高校時代にログハウスを建てる体験をしたことで建築に目覚め、大学で建築工学を学んだ中西さん。ゼネコンの会社説明会やインターンシップに参加するなかで、技工団の「同年代の先輩との話しやすさ」「地元でのやりがい」「入社後教育7年プログラム」に現実味を感じて入社を決めた。今は覚えることの多さに少し戸惑っているが、不安を持ちつつも早く現場でモノづくりができるようになりたいと張り切っている。現在、興味をもって取り組んでいることは二つ、ひとつは大学の時にハマってしまったゴルフ、ぶら下がれるところを見つけてはトレーニング、もう一つは資格取得、入社したばかりの4月にして一級建築士の猛勉強中だが中々手強いようで、もう暫く時間がかりそうとか。とにかく「やり抜く精神でいく」と頼もしい。



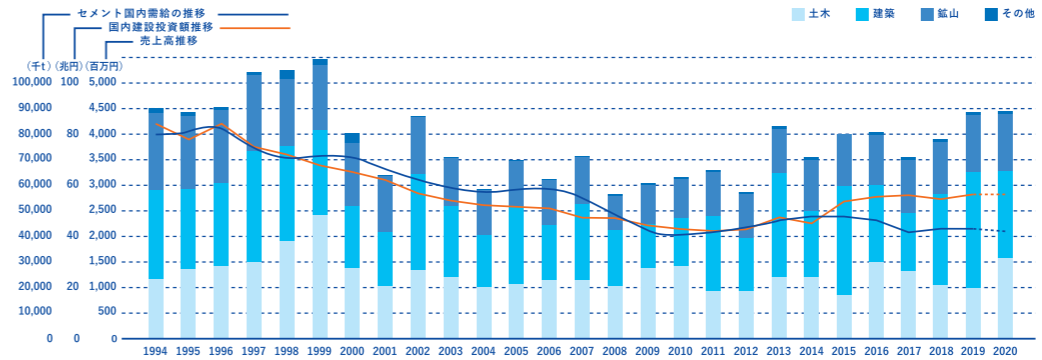
建築部 西村 壮人

小さいころ、祖父と小屋を修繕した経験から建物の骨組みや強さなどに興味を持ちはじめ、大学の建築工学科に進んだ西村さん。技工団のインターンシップに参加し、「社員が明るく温かい社風」であることや、「地元で貢献できる」ことに惹かれ入社。大学で学んだことや入社して修得していく実務を現場でどう活かせるのかと、これからの自分に期待しているよう。高校では遠距離自転車通学で足腰鍛えられたのに対し、大学では運動不足で立派な？体格となり今はダイエットに関心が向いているとか。アパート住まいで週末は自炊へのチャレンジと映画鑑賞で過ごす、得意メニューはカレーにシチューとレバトリーはマダマダ。本人曰く、本当は瓦そばが好物とか・・・さしづめ3年目の先輩のように早く『チャレンジ所長』のチャンスをもたらさなりたいと、たくさんの方のアドバイスを聞き、分らない事を尋ねる毎日とのことで、そのガンバリに期待している。

会社概要

社名	株式会社 技工団	事業内容	〔土木部〕 土木工事の設計・施工・維持管理 道路、トンネル、橋梁、ダム、上下水道、宅地造成、鉄道、景観整備、公園、共同溝、ソーラー設備、地盤改良工事など 〔建築部〕 建築工事の設計・施工・維持管理 オフィスビル、店舗、医療・福祉施設、集合住宅、戸建住宅、学校、スポーツ施設、その他施設など 〔鉱山部〕 石灰石鉱山の採掘・積込・運搬・関連工事など宇部興産伊佐鉱山、太平洋セメント重安鉱山、宇部興産河田鉱山 〔その他〕 不動産賃貸、その他
本社所在地	753-0078 山口県山口市緑町6番13号	技術資格者	技術士（建設部門） 1名 1級造園工事施工管理技士 5名 技術士補（建設部門） 2名 1級舗装施工管理技術者 4名 コンクリート診断士 3名 推進工事技士 8名 一級土木施工管理技士 28名 乙種上級保安技術職員 3名 一級建設機械施工技士 6名 鉱山露天採掘保安管理士 10名 1級建築士 9名 甲種火災類取扱保安責任者 41名 1級建築施工管理技士 10名 公害防止管理者 3名 1級管工事施工管理技士 1名
創業	1946年5月5日	主要取引先	国土交通省・日本下水道事業団・防衛省・法務省・農林水産省・山口大学・NEXCO西日本 JR西日本・JA・山口県・山口市・宇部興産・太平洋セメント・ブリヂストン・コマツ・中国電力 ほか民間企業・団体・個人
会社設立	1948年3月5日	表彰	国土交通大臣表彰（優良公共建築） 国土交通省中国地方整備局長表彰（優良工事） 国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所長表彰（優良工事） 山口県知事表彰（優良工事） JIA日本建築家協会会長表彰（25年賞）
代表取締役社長	作間悦次		
許可・登録など	特定建設業許可 山口県知事（特1）第22382号 一級建築士事務所登録 山口県知事登録M第344号 品質マネジメントシステム ISO9001：MSA-QS-1186 環境マネジメントシステム ISO14001：MSA-ES-724 労働安全衛生マネジメントシステム ISO45001：MSA-SS-61 地域建設業のBCP事業継続計画（国土交通省中国地方整備局長認定） 産業廃棄物処理業許可（収集・運搬）第03505105686号 屋外広告工事業登録 山口県知事登録第365号		
資本金	50,000千円		
社員数	117名（職員65名＋鉱山部従業員52名）		

■売上高の推移・国内建設投資額の推移・セメント国内需要の推移



■事業所等

- 本社  
山口市緑町6番13号(ドコモ山口ビル隣り)
  - 鉱山部  
美祿市伊佐町伊佐(宇部興産伊佐工場内)
  - 平川資材センター  
山口市黒川2269番地(NAP隣り)
  - 泉都町ハイツ  
山口市泉都町10番21号(湯田交番裏手)
  - 新山口オフィス  
山口市小郡高砂町4番9号  
(JR新山口駅新幹線口)
  - 広島オフィス  
広島市西区二葉の里1丁目1番72号  
(JR広島駅新幹線口)
- (2020年4月現在)